

令和4年度

# 業務概要

大分県衛生環境研究センター

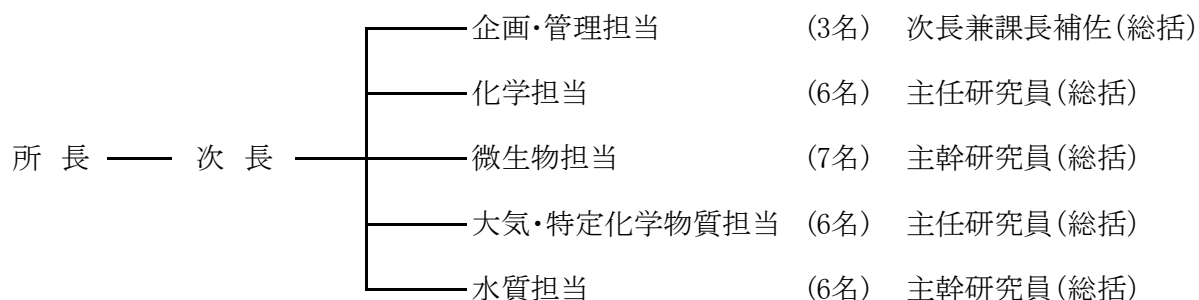
# 目 次

	頁
I 沿 革-----	1
II 組織及び職員数-----	2
III 施設の概要	
IV 業務概要	
1 企画・管理担当-----	3
2 化学担当-----	5
3 微生物担当-----	7
4 大気・特定化学物質担当-----	9
5 水質担当-----	11
V 令和3年度検査実績総括表-----	13
VI その他	
1 主要機器-----	14
2 令和4年度調査研究課題-----	15

## I 沿 革

昭和 26年	7月	予防、環境及び薬務の3課に属していた各試験室を統合し、大分県衛生研究所として発足
昭和 28年	8月	大分市寿町に独立した新庁舎が完成
昭和 29年	10月	組織改正により庶務及び試験検査2係制となる。
昭和 33年	4月	組織改正により化学試験及び細菌検査の2課制となる。
昭和 41年	4月	組織改正により庶務、化学試験及び細菌検査の3課制となる。
昭和 45年	4月	組織改正により化学試験課及び細菌検査課がそれぞれ部に昇格
昭和 45年	7月	大分市大字曲字芳河原団地に新庁舎が完成、寿町から移転
昭和 46年	5月	機構改革により公害検査部を新設し、1課3部制となる。 また、県下の試験研究機関が、公害に関して有機的連携が図られるよう機構が改められ、大分県公害センターが発足。6部制となり、各試験研究機関の専門者が部長兼務として発令される。
昭和 48年	3月	大分市大字曲 芳河原団地に公害センター庁舎が完成
昭和 48年	4月	機構改革により10部1課制となり、大分県公害衛生センターとして発足
昭和 52年	4月	組織改正により細菌部が微生物部となる。
昭和 62年	5月	組織改正により化学部に理化学科と食品衛生科、微生物部に細菌科とウイルス科、大気部に大気科と情報調査科、水質部に水質科と環境生物科を新設して、10部1課8科制となる。
平成 3年	5月	衛生環境研究センターに名称が改められ、組織改正により5部及び全科が廃止され、管理部が管理情報部となり、管理課及び企画情報課を設け、技術部門の化学部、微生物部、大気部及び水質部と併せて5部2課制となる。
平成 12年	3月	特定化学物質分析棟が完成
平成 12年	4月	組織改正により管理情報部が管理部となり、企画情報課が廃止され、新たに企画・特定化学物質部を設け、6部1課制となる。
平成 14年	4月	組織改正により管理課が廃止され、6部制となる。
平成 15年	3月	大分市高江西2丁目8番に新庁舎が完成し、芳河原団地から移転
平成 18年	4月	組織改正により6部制が廃止され、企画・管理担当、化学担当、微生物担当、大気・特定化学物質担当、水質担当の5担当制となる。
平成 30年	4月	特定化学物質の分析業務を廃止
令和 2年	3月	特定化学物質分析室を一般分析室に改修
令和 3年	4月	大分県気候変動適応センター(研究部門)が設置される。

## II 組織及び職員数



職員数計 29名

(令和4年4月1日現在、所長含む)

## III 施設の概要

敷地面積 13,238.82㎡

建物延面積(5棟) 5,622.89㎡

区分		構造	面積 (延面積) (㎡)	工事費(千円)	取得年月日
研究棟		鉄筋コンクリート造 3階建	2,284.91 (5,255.35)	1,776,150	平成15年2月24日
附属棟	設備棟	鉄筋コンクリート造	224.00 (224.00)	236,560	
	車庫	鉄骨造	92.46 (92.46)	15,390	
	倉庫	鉄骨造	27.84 (27.84)	5,480	
	廃棄物保管庫	鉄筋コンクリート造	23.24 (23.24)	4,610	
合計			2,652.45 (5,622.89)	2,038,190	

## IV 業務概要

### 1 企画・管理担当

予算の執行及び庁舎の維持及び管理に関すること並びに衛生・環境情報の収集・解析及び調査研究に関する総合調整等を担当

主な業務

- (1) 文書の収受、発送、編集及び保存に関すること
- (2) 職員の身分及び服務に関すること
- (3) 庁舎の維持及び管理に関すること
- (4) 予算の執行に関すること
- (5) 現金、有価証券及び物品の出納命令に関すること
- (6) 県有財産の維持及び管理に関すること
- (7) 調査研究に関する総合調整及び評価に関すること
- (8) 衛生及び環境教育に関する企画に関すること
- (9) 研修指導及び精度管理に関する企画及び調整に関すること
- (10) 衛生及び環境に係る広報に関すること

## 令和3年度 衛生及び環境教育等 実施状況

内容	研 修 名 等	対 象 者	月 日	参加者数
主催	地元小学生の体験学修	判田小学校3, 4年生	6.3, 6.28	223
依頼 研修	薬学部インターンシップ	福岡大学、九州保健福祉大学、 長崎大学	4.23	4
	大分西高校夢ナビ フィールドワーク	大分西高校2年生	7.15	4
	アイネス消費者教育夏休み講座 「食品添加物を使ってスライムを作ろう！」	小中学生及びその親	7.21	13
	佐伯鶴城高校SHH(スーパーサイエンス ハイスクール) (化学・微生物・大気・水質担当)	佐伯鶴城高校1、2年生	10.12	15
講師 派遣	令和3年度新興再興感染症技術研修 (加湿器によるレジオネラ事例)	地方衛生研究所	10.1	8
計			6 件	267 人

## 2 化 学 担 当

食品衛生、自然毒、医薬品等に関する試験検査及び調査研究を担当

主な業務

- (1) 食品中の残留農薬、動物用医薬品、食品添加物、その他規格基準に関する試験検査
- (2) フグ毒、キノコ毒等の自然毒に関する試験検査
- (3) 医薬品、医療機器等のGMP試験検査
- (4) 衣服、家具等家庭用品のホルムアルデヒド、有機スズ、アゾ化合物等の有害物質検査
- (5) 衛生化学に関する調査研究
- (6) 衛生化学情報の収集及び解析
- (7) 食品衛生検査等に係る業務管理 (GLP: Good Laboratory Practice試験検査の業務管理)
- (8) 衛生化学的試験検査技術の研修・指導及び精度管理

業務実績 (化学担当)

項目	年度	検体数			成分数		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総件数		350	385	469	24,759	30,506	44,226
◎行政検査							
食品衛生	残留農薬	30	30	18	11,370	11,370	6,822
	動物用医薬品	70	60	50	7,840	6,720	5,630
	食品添加物	45	50	32	335	380	282
	アレルギー物質	10	10	10	20	20	20
	シアン化合物						
	食中毒	3	36	4	3	1412	4
	違反・苦情食品		3			3	
	スクリーニング						
計		158	189	114	19,568	19,905	12,758
薬事衛生							
家庭用品		22	20	15	45	145	45
小計		180	209	129	19,613	20,050	12,803
◎委託業務検査							
貝毒モニタリング(漁業管理課)(※)							
小計							
◎依頼検査							
食品衛生							
小計		0	0	0	0	0	0
◎調査研究							
残留農薬・動物用医薬品				12			1,176
遺伝子検査							
危機管理対策		63	38	10	192	148	10
食品添加物							
家庭用品							
小計		63	38	22	192	148	1,186
◎精度管理・妥当性評価		107	138	318	4,954	10,308	30,237
小計		107	138	318	4,954	10,308	30,237

※ 貝毒モニタリング調査は平成30年度で終了



### 3 微生物担当

感染症、食中毒、食品衛生及び環境部門に関する微生物学的検査並びに調査研究を担当

主な業務

- (1) 感染症、食中毒、大分県感染症発生動向調査事業における細菌、ウイルス及び寄生虫等の病原微生物の検索
- (2) 食品衛生法による食品の細菌やウイルスなどの微生物学的検査
- (3) 海水浴場等の一般細菌や大腸菌群等の汚染指標細菌検査
- (4) 国の委託で行う日本脳炎等の感染症の流行予測調査
- (5) エイズやB型肝炎等の感染症の血清学的検査
- (6) 微生物学的及び血清学的試験検査技術の研修・指導及び精度管理
- (7) 微生物情報の収集及び解析
- (8) レジオネラやノロウイルス等の微生物学に関する調査研究

業 務 実 績 (微生物担当)

項 目	年 度	検 体 数			成 分 数		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
<b>総 件 数</b>		<b>5,170</b>	<b>17,013</b>	<b>58,021</b>	<b>11,445</b>	<b>34,672</b>	<b>124,726</b>
◎行政検査							
(病原体分離・同定・検出)							
感 染 症		2,186	14,567	54,489	5,417	30,184	115,811
食 中 毒		162	44	87	576	283	365
食 品		102	81	102	324	245	273
水 質 検 査		392	342	401	605	506	642
そ の 他							
(血清検査)							
エ イ ズ				3			12
B 型 肝 炎		158	182	200	158	182	200
そ の 他 ( C 型 肝 炎 等 )							
<b>小 計</b>		<b>3,000</b>	<b>15,216</b>	<b>55,282</b>	<b>7,080</b>	<b>31,400</b>	<b>117,303</b>
◎委託業務検査							
感 染 症 流 行 予 測 調 査		160	160	0	240	240	0
食中毒・食品・血清等(大分市等)		188	254	22	349	518	67
<b>小 計</b>		<b>348</b>	<b>414</b>	<b>22</b>	<b>589</b>	<b>758</b>	<b>67</b>
◎依頼検査							
(病原体分離・同定・検出)							
飲 用 水		0	1	2	0	2	4
(血清検査)							
つ っ が 虫 病		11	22	0	110	220	0
<b>小 計</b>		<b>11</b>	<b>23</b>	<b>2</b>	<b>110</b>	<b>222</b>	<b>4</b>
◎調査研究							
共 同 研 究		1,119	954	612	1,793	1,269	1,174
感 染 症 疫 学 調 査 研 究		294	182	1,400	1,183	599	4,246
食 中 毒 病 原 体 調 査 研 究		291	194	114	422	275	164
検 査 法 開 発 導 入 調 査 研 究		80		557	100		1,625
<b>小 計</b>		<b>1,784</b>	<b>1,330</b>	<b>2,683</b>	<b>3,498</b>	<b>2,143</b>	<b>7,209</b>
◎精度管理		27	30	32	168	149	143
<b>小 計</b>		<b>27</b>	<b>30</b>	<b>32</b>	<b>168</b>	<b>149</b>	<b>143</b>

#### 4 大気・特定化学物質担当

大気汚染、悪臭及び環境放射能に関する測定、分析並びに調査研究を担当

主な業務

- (1) 大気環境中における有害汚染物質の試験検査
- (2) 大気環境中における微小粒子状物質の試験検査
- (3) 大気環境中における浮遊粉じんに含まれる重金属の試験検査
- (4) テレメーターによる光化学オキシダント等大気汚染の常時監視
- (5) 大気環境測定車による交通環境・一般環境の窒素酸化物等大気測定調査
- (6) 廃棄物処分場における悪臭物質の試験検査
- (7) 原子力規制委員会原子力規制庁委託による環境放射能の測定調査
- (8) 越境大気汚染としての光化学オキシダント・酸性雨等の調査研究
- (9) 気候変動適応に関する調査研究
- (10) 新たな大気汚染物質の環境情報の収集及び解析
- (11) 大気汚染及び特定化学物質の試験検査技術の研修・指導及び精度管理

業 務 実 績 (大気・特定化学物質担当)

項 目	年 度	検 体 数			成 分 数		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
<b>総 件 数</b>		<b>1,126</b>	<b>1,133</b>	<b>1,203</b>	<b>30,173</b>	<b>34,235</b>	<b>37,069</b>
◎行政検査							
大気汚染常時監視		120	120	120	21,698	25,302	25,232
PM2.5成分分析調査		448	448	280	5,152	5,152	6,720
交通環境・一般環境調査		5	5	5	840	840	198
有害大気汚染物質調査		216	216	216	876	876	876
浮遊粉じん調査		12	12	12	60	60	60
悪臭物質等調査		2	2		46	46	
その他		4	4	12	48	48	48
<b>小 計</b>		<b>807</b>	<b>807</b>	<b>645</b>	<b>28,720</b>	<b>32,324</b>	<b>33,134</b>
◎委託業務検査							
環境放射能調査(原子力規制庁)		176	167	164	262	253	250
化学物質環境実態調査(環境省)		12		9	15		9
<b>小 計</b>		<b>188</b>	<b>167</b>	<b>173</b>	<b>277</b>	<b>253</b>	<b>259</b>
◎依頼検査							
<b>小 計</b>		<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
◎調査研究							
酸性雨調査		73	89	294	672	790	2,430
フロン類調査		48	60	82	336	700	1,148
共同研究、共同調査							
<b>小 計</b>		<b>121</b>	<b>149</b>	<b>376</b>	<b>1,008</b>	<b>1,490</b>	<b>3,578</b>
◎精度管理							
酸性雨調査		2	2	2	20	20	20
放射能調査		8	8	6	148	148	68
環境省統一精度管理				1			10
<b>小 計</b>		<b>10</b>	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>168</b>	<b>168</b>	<b>98</b>

## 5 水 質 担 当

環境水、工場等の排水、温泉水に関する試験検査及び調査研究等を担当

主な業務

- (1) 河川、海域、湖沼等の公共用水域における水質に関する試験検査
- (2) 地下水における水質に関する試験検査
- (3) 工場排水等の水質に関する試験検査
- (4) 水質に関する有害物質の試験検査
- (5) 水質の生物学的試験検査
- (6) 土壌、底質等の有害物質等の試験検査
- (7) 廃棄物に係る有害物質に関する試験検査
- (8) 温泉に関する試験検査
- (9) 水環境保全・温泉に関する調査研究
- (10) 水質検査の試験検査技術の研修・指導及び精度管理

業 務 実 績 (水 質 担 当)

項 目		年 度	検 体 数			成 分 数		
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総 件 数			1,487	1,756	1,126	16,563	17,496	17,200
◎行政検査								
測定計画による調査			538	546	549	8,873	8,982	8,835
海水浴場調査			66	66	66	132	132	132
事業場監視調査			204	203	194	1,119	1,123	1,078
産業廃棄物処理施設等 維持管理等調査			105	101	100	1,874	1,839	1,881
温泉分析	中分析試験		33	34	34	1,364	1,672	1,870
	うち飲用試験							
	可燃性ガス測定							
そ の 他			13	40	47	75	330	335
小 計			959	990	990	13,437	14,078	14,131
◎委託業務検査								
瀬戸内海広域総合調査			118	116	117	2,164	2,206	2,427
化学物質環境実態調査			7	7	7	67	67	70
小 計			125	123	124	2,231	2,273	2,497
◎依頼検査								
温泉分析	中分析試験		12	10	10	498	497	552
	うち飲用試験			1	2		3	6
	可燃性ガス測定							
そ の 他								
小 計			12	10	10	498	497	552
◎調査研究								
水環境保全・温泉に関する 調査研究			389	632		389	642	
小 計			389	632	0	389	642	0
◎精度管理								
環境測定分析統一精度管理調査				1	2		6	20
そ の 他			2			8		
小 計			2	1	2	8	6	20

## V 令和3年度 検査実績総括表

区 分	化学担当		微生物担当		大気・特定 化学物質担当		水質担当		計	
	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数	検体数	成分数
行政検査	129	12,803	55,282	117,303	645	33,134	990	14,131	57,046	177,371
委託業務 検査			22	67	173	259	124	2,497	319	2,823
依頼検査			2	4			10	552	12	556
調査研究	22	1,186	2,683	7,209	376	3,578	0	0	3,081	11,973
計	151	13,989	57,989	124,583	1,194	36,971	1,124	17,180	60,458	192,723
精度管理 等	318	30,237	32	143	9	98	2	20	361	30,498
合計	469	44,226	58,021	124,726	1,203	37,069	1,126	17,200	60,819	223,221

## VI その他

### 1 主要機器

担当	品目	用途
化学	液体クロマトグラフタンデム型質量分析装置	食品(食肉・魚介類、野菜・果物)中の抗生物質・合成抗菌剤、残留農薬等の測定
	ガスクロマトグラフタンデム型質量分析装置	食品(野菜、果物)中の残留農薬の測定
微生物	ジェネティックアナライザ	微生物の遺伝子配列を読む機械
	リアルタイムPCR機器	標的とする微生物の遺伝子を増幅してリアルタイムに検出できる機器。新型コロナウイルス等の検査に使用。
	電子顕微鏡	走査型顕微鏡 (食品中の異物等の検査や研究に使用) 透過型顕微鏡 (ノロウイルス等の検査や研究に使用)
大気・特定化学物質	ガスクロマトグラフ質量分析装置	有害大気汚染物質(揮発性有機化合物)の測定
	炭素分析計	PM2.5中の有機炭素、無機炭素の測定
水質	ICP質量分析装置	公共用水域、地下水、工場排水、底質、廃棄物、産業廃棄物最終処分場浸透水等に含まれる重金属(カドミウム、鉛、銅、亜鉛等)の測定
	ガスクロマトグラフ質量分析装置	公共用水域、地下水、工場排水、底質、廃棄物、産業廃棄物最終処分場浸透水等に含まれる農薬及び揮発性有機化合物の測定



## 2 令和4年度 衛生環境研究センター 調査研究課題

### (1) 新規 調査研究課題(事前評価)

No	調査研究課題名	実施年度	担当
1	LC-MS/MSを用いた自然毒(キノコ毒)分析法の検討	R4	化学
2	大分県の気候変動適応情報プラットフォームの展開について	R4	大気・特定化学物質
3	大分県内におけるPM2.5の発生由来等の調査	R4～R5	
4	大分県沿岸域における海水温等の長期的な変動の解析に関する研究	R4	水質
5	気候変動による湖沼の水環境への影響評価に関する研究	R4	

### (2) 令和3年度終了 調査研究課題(事後評価)

No	調査研究課題名	実施年度	担当
1	かぼすヒラメをはじめとした県産養殖魚等の安全評価について	R3	化学
2	公衆浴場におけるレジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の衛生管理手法の開発のための研究 (厚生労働科学研究:健康安全・危機管理対策総合研究事業)	R1～R3	微生物
3	大分県の地域特性を考慮した気候変動予測	R3	大気・特定化学物質
4	大気中石綿(アスベスト)濃度測定方法の検討	R3	
5	大分県における大気中フロン類に係る測定方法の検討	R1～R3	
6	災害時等の緊急調査を想定したGC/MSによる化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発(Ⅱ型共同研究)	R1～R3	水質